

# 二次性骨折予防継続管理料の 施設基準届出のポイント

日本赤十字社愛知医療センター  
名古屋第二病院

医事業務課長 小林 俊之



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 二次性骨折予防継続管理料の流れ

①

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院  
管理料1 1,000点  
※入院中一回算定 手術治療を担う病院



②

地域包括ケア病院・回復期リハ病院  
管理料2 750点  
※入院中1回算定 リハビリテーション等を担う病院



③

病院・クリニックの外来（整形外科以外でも可）  
管理料3 500点  
※1年を限度に、月1回算定

# 施設基準

施設基準項目	二次性骨折予防継続管理料1	二次性骨折予防継続管理料2	二次性骨折予防継続管理料3
病床規模	病院	病院	診療所・病院
届出病床	急性期一般入院基本料	地域包括ケア病棟入院料	
	地域一般入院基本料	地域包括ケア入院医療管理料	
	7:1入院基本料	回復期リハビリテーション病棟入院料	
	10:1入院基本料		
	専門病院入院基本料		
医師	骨粗鬆症の診療を担当する専任常勤医師	骨粗鬆症の診療を担当する専任常勤医師	骨粗鬆症の診療を担当する専任常勤医師
看護師	専任常勤看護師	専任常勤看護師	専任常勤看護師
薬剤師	常勤薬剤師	常勤薬剤師	常勤薬剤師 ※1調剤薬局との連携でも可

# 算定要件

	二次性骨折予防継続管理料1	二次性骨折予防継続管理料2	二次性骨折予防継続管理料3
算 定 要 件	院内研修(年1回)	院内研修(年1回)	院内研修(年1回)
	入院中1回	入院中1回	外来 月一回 ただし手術月から起算して1年
	大腿骨近位部骨折に対する手術を実施していること	1の病院から継続して骨粗鬆症計画的な評価および治療等	1を算定したものに対して継続して骨粗鬆症の計画的な評価および治療等
	骨折リエゾンサービス(FLS)臨床カルスタンダード	骨折リエゾンサービス(FLS)臨床カルスタンダード	骨折リエゾンサービス(FLS)臨床カルスタンダード
	骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン	骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン	骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン
	骨量測定、骨代謝マーカー、脊椎X-P等	骨量測定、骨代謝マーカー、脊椎X-P等	骨量測定、骨代謝マーカー、脊椎X-P等

## 二次性骨折予防継続管理料の届出状況 (2022年7月1日現在)

	名古屋市内	名古屋市外	愛知県内合計
二次性骨折予防継続管理料 1	19	31	50
二次性骨折予防継続管理料 2	18	24	42
二次性骨折予防継続管理料 3	49 (※25)	84	133

※ クリニック・診療所

# 届出様式5の13の記載方法

様式5の13

二次性骨折予防継続管理料 1  
 二次性骨折予防継続管理料 2  
 二次性骨折予防継続管理料 3

の施設基準に係る届出書添付書類  
 ※該当する届出事項を全て○で囲むこと。

1 届出入院料 <small>(管理料1又は2を届け出る場合のみ)</small>	<input type="checkbox"/> 急性期一般入院基本料、地域一般入院基本料又は7対1入院基本料若しくは10対1入院基本料(特定機能病院入院基本料(一般病棟に限る。))又は専門病院入院基本料に限る。 <input type="checkbox"/> 地域包括ケア病棟入院料、地域包括ケア病棟入院医療管理料又は回復期リハビリテーション病棟入院料	
2 骨粗鬆症の診療を担当する専任の常勤医師の氏名	○○○○	
3 専任の看護師の氏名	○○○○	
4 専任の常勤薬剤師の氏名	○○○○	
5 管理料1のみを届出する場合であって、専任の常勤薬剤師がない場合のみ。	地域の保険医療機関等と連携し、診療を行う体制 あり <input type="checkbox"/>	(連携保険医療機関等の名) 日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 (薬剤師の氏名) 薬剤部 木全 司
6 院内の研修会の開催状況	1年に1回以上の研修会の実施 あり <input type="checkbox"/> ・なし <input type="checkbox"/>	二次性骨折予防研修会 (開催した日付) 2022年○○月○○日

院内研修実施日または予定日と研修資料等を添付してください。

常勤の薬剤師が勤務していない場合、近隣の調剤薬局または当院を記入してください。

[記載上の注意]

- 「6」については、研修会の目的、参加した職員名、及び開催日時等を記載した概要を添付すること。
- 「6」について、新たに届出を行う保険医療機関については、当該届出を行う日から起算して1年以内に研修会等を開催することが決まっている場合にあっては、研修会の開催予定日がわかる書類を添付すること。

## 常勤薬剤師に関する記載の注意事項

様式5の13(5)

常勤薬剤師の勤務していない医療機関



令和4年3月31日 疑義解釈(その1)

【二次性骨折予防継続管理料】

問 140 区分番号「B001」の「34」二次性骨折予防継続管理料の施設基準において、「地域の保険医療機関等と連携し」とあるが、「地域の保険医療機関等」には、地域の保険薬局は含まれるか。

(答)含まれる。

近隣の調剤薬局



当院の代表薬剤師

# 当院と連携していただける医療機関へのお願い1

全様式共通



感染対策向上加算1の医療機関名等の記載

医療機関名：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

開設者：日本赤十字社 社長 清家 篤

住所：名古屋市昭和区妙見町2番地の9



連携医療機関把握のため

様式届出前に、様式のコピーのFAXを下記までお願いします。

地域医療連携室 FAX (052) 832-5389

届出申請の問い合わせは

医事業務課 小林 俊之 まで

(052) 832-1121 (代)

PHS65461



## 当院と連携していただける医療機関へのお願い 2

### 申請様式のテンプレートについて

当院のホームページ

地域医療連携

お知らせ欄で

届出様式のテンプレートをご覧になることができます。



お知らせ